

领跑者

从日本3A公司  
原版引进

# 新 完全掌握

## 日语能力考试

# N1 级

# 阅读

旧版好评如潮 新版全面升级

每级五个分册 提升综合实力

福岡理恵子 清水知子 初鹿野阿れ 中村則子 田代ひとみ 著  
北京未名天日语学校教研组 翻译



北京语言大学出版社  
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE  
UNIVERSITY PRESS

领跑者

从日本3A公司  
原版引进

# 新 完全掌握

## 日语能力考试

### N1 级

# 阅读

福岡理恵子 清水知子 初鹿野阿れ 中村則子 田代ひとみ 著  
朱春日 赵雯 王梦琪 邓小娟 朱琳 翻译



北京语言大学出版社  
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE  
UNIVERSITY PRESS

## 图书在版编目 (CIP) 数据

新完全掌握日语能力考试 N1 级阅读 / (日) 福冈理惠子, (日) 清水知子著.  
— 北京: 北京语言大学出版社, 2012.11  
ISBN 978-7-5619-3412-8

I. ①新… II. ①福… ②清… III. ①日语—阅读教学—水平考试—自学参考资料  
IV. ① H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2012) 第 270714 号  
北京市版权局著作权合同登记号 图字: 01-2011-6884

Shin Kanzen Masuta Dokkai: Nihongo Noryoku Shiken N1  
©2011 FUKUOKA Rieko, SHIMIZU Tomoko, HAJIKANNO Are, NAKAMURA Noriko, TASHIRO  
Hitomi  
PUBLISHED WITH KIND PERMISSION OF 3A CORPORATION,  
TOKYO, JAPAN  
中文版 ©2012 北京语言大学出版社

本书仅限在中华人民共和国境内使用及销售。  
本書籍の中華人民共和国境界外での使用及び販売を禁止します。



书 名: 新完全掌握日语能力考试 N1 级阅读  
责任印制: 陈 辉

出版发行: 北京语言大学出版社

社 址: 北京市海淀区学院路 15 号 邮政编码: 100083

网 址: www.blcup.com

电 话: 发行部 82303648 / 3591 / 3650

编辑部 82303393

读者服务部 82303653 / 3908

网上订购电话 82303668

客户服务信箱 service@blcup.com

印 刷: 北京东海印刷有限公司

经 销: 全国新华书店

版 次: 2013 年 1 月第 1 版 2013 年 1 月第 1 次印刷

开 本: 787 毫米 × 1092 毫米 1/16 印张: 17.75

字 数: 379 千字

书 号: ISBN 978-7-5619-3412-8 / H · 12201

定 价: 38.00 元

凡有印装质量问题, 本社负责调换。电话: 82303590



# 前 言

日语能力考试于1984年开始实施,以非日语为母语的学习者为对象,测试并认定其日语能力的考试。参加考试的考生逐年增加,现已成为世界范围内的大规模外国语考试之一。自设立该考试至今的二十余年间,由于日语学习者的多样化、学习目的的转变等多种原因,2010年起以“新日语能力考试”的名义,对考试内容进行了大规模的改革。新日语能力考试不仅对考生的日语知识进行测试,还考查考生日语的实际运用能力问题。

《新完全掌握日语能力考试》系列是根据日语能力考试改革的要求而全新升级改版的日语应试学习用书。由北京语言大学出版社原版引进。N1系列共包含《汉字》、《词汇》、《语法》、《阅读》和《听力》五个分册。本书是为学习和备考新日语能力考试N1级的学习者编写的阅读考试习题集。

## 能力提高篇

第1部分 评论、解说、随笔等

第2部分 广告、通知、说明书等

第1部分和第2部分分类列举考试中常见的各类文章。每篇文章对应一类问题,以训练学习者抓住重点进行阅读的能力。

第3部分 解题实践

第3部分列举出与实际考试出题模式相同的问题,帮助学习者适应新的考试题型与形式。

## 模拟测试篇

本部分提供与实际考试形式完全相同的模拟测试题目。学习者可以尝试在规定时间内完成这部分的阅读问题。通过该练习,明确在正式的考试中如何更合理地分配时间,在考前做好应考的心理准备。

## ■本书的特点

1. 介绍基础阅读的要点,并针对该要点进行相应的练习。
2. 例题的解说通过采用标记符号等,使说明变得更加简洁易懂。练习的详解在书后的附录中。
3. 书中收录了新日语能力考试中采用的新题型,包括通知、说明书、广告等多种实用性文章,可以使学习者得到充分的训练。

笔者衷心地希望在新日语能力考试的备考过程中,本书能够对学习者有所帮助;同时也希望学习者在学习、生活、工作中需要使用日语时,本书能够成为学习者们的得力助手。



## ■ 本书的目的

本书的主要目的有以下两点。

1. 提供日语能力考试 N1 级备考策略：帮助学习者提高通过 N1 级考试的能力。
2. 提高考生的“阅读”能力：帮助学习者提高全面的“阅读”能力。

## ■ 日语能力考试 N1 级阅读问题

日语能力考试 N1 级分为“语言知识、阅读”(考试时间 110 分钟)和“听力”(考试时间 60 分钟)两个部分。阅读题属于“语言知识、阅读”的一部分。

阅读题又可以细分为下面六个部分。

1. 内容理解(短篇) 4 问(200 字左右的短篇每问 1 问 × 4 题)
2. 内容理解(中篇) 9 问(500 字左右的中篇每问 3 问 × 3 题  
但是,问题数量有时也会有所变动。)
3. 内容理解(长篇) 4 问(1000 字左右的长篇每问 1 问 × 1 题)
4. 综合理解 3 问(合计 600 字左右的两篇短文共 3 问 × 1 题)
5. 观点理解(长篇) 4 问(1000 字左右的长篇每问 1 问 × 1 题)
6. 信息检索 2 问(700 字左右的广告、指南等 2 问 × 1 题)

## ■ 本书结构

为了帮助学习者提高通过日语能力考试的能力,本书采用了逐步累加日语文章、信息素材等阅读训练模式。

**能力提高篇** 第 1 部分 评论、解说、随笔等

1. 文章结构的理解
2. 掌握解答问题的技巧

第 2 部分 广告、通知、说明书等

1. 全面把握文章
2. 寻找有效信息

第 3 部分 解题实践

## 模拟测试篇

从第 1 部分到第 3 部分,例题后面都附有相应的练习题。考生应尝试用学到的方法解答问题。以下进行详细说明。

## 能力提高篇

### 第1部分：评论、解说、随笔等

第1部分列举出评论、解说、随笔等文章，由两个部分构成。

1. 文章结构的理解
2. 掌握解答问题的技巧

#### 1. 文章结构的理解——把握文章中心内容的练习

在这一部分中，进行理解文章结构的练习。

阅读外语文章时，如果过于注意细节的话，有时会出现无论如何都无法全面把握文章主旨的情况。因此，本书首先引领学习者在阅读时整体把握作者的写作意图。

准备参加N1级日语能力考试的学习者中，有的学习者不擅长阅读日语文章，也有人遇到不常见的汉字就无法理解其意义等。每人情况不太相同。此外，还有的学习者能够回答出针对文章的部分章节提问的问题，但无法从整体上把握文章的中心意思。

为了帮助这一部分学习者也能够比较容易地理解文章的要点，例题中使用了图形或符号等来说明文章的结构。

- [对比] 与其他事物做比较
- [转换说法] 换用其他词语进行解说
- [比喻] 比喻成其他事物
- [疑问提示句] 使用疑问句来提出论点

抓住这些行文结构，文章就会变得易于理解。对于那些擅长阅读的学习者来说，也能够因此更快、更正确地理解文章。

#### 2. 掌握解答问题的技巧——正确理解文章细节部分的练习

在这一部分中列举出来的各种提问形式，都是考试中经常出现的问题类型，介绍各种题型的解答技巧，并引导学习者进行练习。

- 对指示词进行提问
- 对“谁”“干什么”进行提问
- 对下画线部分的含义进行提问
- 对理由进行提问
- 对例子进行提问

通过对细节部分的思考，达到正确理解文章的目的。

第1部分可以作为日语能力考试的“内容理解（短篇）”部分的练习。此外，也可作为“内容理解（中篇）”和“内容理解（长篇）”阅读而进行的基础阶段的训练。

## 第2部分：广告、通知、说明书等

改革后的日语能力考试的出题范围，除了涉及到评论、解说、随笔等类型的文章以外，还扩展到了广告、通知、说明书等类型的文章。阅读此类文章的时候，读者必须采取与阅读评论、解说、随笔等时所不同的阅读方式。例如，不能从头到尾地细读，而是需要采取通篇浏览把握文章的目的和主旨，或是只阅读所需要部分的内容等阅读方式。学习者需要接触各种类型的文章，掌握阅读时应该以什么为重点。

### 1. 整体把握文章——针对文章整体内容进行的提问

首先是把握文章整体内容的练习，以掌握文章的中心内容。

这是为了阅读“内容理解（短篇）”进行的练习。

### 2. 寻找有效信息——针对文章部分内容进行的提问

实际阅读广告、通知、说明书等类型的文章时，多数情况是读者为了某些特定目的，需要寻找自己所需要的信息。日语能力考试也会出现类似考题。这部分提供的就是在阅读之后找出所需信息的练习。

这主要是针对“信息检索”和“综合理解”进行的练习。

## 第3部分：解题实践

这一部分，如下文所示，学习者需要解答与实际考试中的考题形式相同的模拟试题。此外，由于“内容理解（短篇）”已经在第1部分、第2部分中进行过练习，所以该部分中不包含此项练习。

- 内容理解（500字左右的中篇文章每题3问）
- 内容理解（1000字左右的长篇文章每题4问）
- 观点理解（1000字左右的长篇文章每题4问）

这类试题是在测试读者在阅读社论、评论等抽象性、理论性的文章后，是否能够全面把握作者想要传达的主张和意见。这类题目中，既有对文章部分内容进行提问的考题，也有对全文中心内容进行提问的考题，需要学习者进行相关练习。

- 综合理解（合计600字左右的两篇短文共3问）

这类考题是在测试读者在对比阅读两篇同类文章的过程中，是否能够边比较、边整合相关信息、边对文章进行理解的考题。这类题目虽然是第1部分内容的实际运用，但在解答问题的时候，有多个需要注意的点，需要学习者进行相关的练习。

- 信息检索（700字左右的广告、指南等2问）

这一部分以与考试相同的形式，对第2部分中练习过的问题进行练习。

## 日语能力考试出题类型和本书内容对应表

日语能力考试出题类型	与考试问题相对应的本书中的练习题
内容理解（短篇）	第1部分 评论、解说、随笔等 1. 文章结构的理解 2. 掌握解答问题技巧 第2部分 广告、通知、说明书等 1. 整体把握文章 2. 检索有效信息
内容理解（中篇）	第3部分 解题实践（基础练习—第1部分、第2部分）
内容理解（长篇）	第3部分 解题实践（基础练习—第1部分）
观点理解（长篇）	第3部分 解题实践（基础练习—第1部分）
综合理解	第3部分 解题实践（基础练习—第1部分、第2部分）
信息检索	第2部分 广告、通知、说明书等 1. 全面把握文章 2. 寻找有效信息 第3部分 解题实践

### 模拟测试篇

这是与实际的日语能力考试的考试形式完全相同、题目数量完全相等的模拟试题。

考试中“语言知识（文字・词汇・语法）・阅读”部分的考试时间为110分钟，请自行对阅读时间进行合理分配。

### ■ 例题解说中使用的主要符号

- : 需要注意的接续方式
- $\uparrow$  : 指示语所表示的内容
- $\leftrightarrow$   $\updownarrow$  : 对比
- [ ] : 省略部分
- = || : 转换说法



## ■ 表记

- 表记遵照原文。解说或原文中的表记依据常用汉字表（2010年版），也有部分例外。
- 问题正文中，在含有常用汉字表中没有记载的汉字或读法的词语上，以及专业术语等读法特别难的词语上，标注了读音假名。但是，“信息检索”及其同类别问题中没有标注读音假名。原文中含有读音假名的，依照其原样进行标注。
- 例题中，所有汉字均标注了读音假名。

致学习者 ..... iv

じつりょくようせいへん  
実力養成編

能力提高篇

だい ぶ  
第1部

ひょうろん かいせつ  
評論・解説・エッセイなど 评论、解说、随笔等

1. ぶんしやう りかい ぶんしやうぜんたい いみ とら れんしゅう  
文章のしくみを理解する—一文章全体の意味を捉える練習

理解文章结构——把握文章整体意义的练习

1) [対比] ほかのものと比べる  
[対比] 与其他事物比较 ..... 4  
コラム1 じょうしき おとしあな 专栏1 常识的陷阱 ..... 9

2) [言い換え] ほかの言葉で言い換える  
[变换说话] 用其他词语变换说法 ..... 12

3) [比喩] ほかのものにたとえる  
[比喻] 比喻成其他事物 ..... 20  
コラム2 あなたの意見・筆者の意見  
专栏2 你的观点、作者的观点 ..... 25

4) [疑問提示文] 疑問文を使って論点を提示する  
[疑问提示句] 用疑问句提示论点 ..... 26  
コラム3 ぎもんぶん に 注意 专栏3 注意疑问句 ..... 31

2. と と ぎじつ み ぶんしやう こま ぶぶん  
問いを解く技術を身につける—一文章の細かい部分を  
せいかく よ と れんしゅう  
正確に読み取る練習 掌握解题技巧——正确理解文  
章细节部分的练习

1) 指示語を問う 就指示词提问 ..... 32

2) 「だれが」「何を」などを問う  
就“谁”“干什么”提问 ..... 40  
コラム4 カタカナ ことば 注意  
专栏4 注意片假名词汇 ..... 45

3) 下線部の意味を問う 就画线部分的意义提问 ..... 46

4) 理由を問う 就理由提问 ..... 54

5) 例を問う 就举例提问 ..... 62

第2部 広告・お知らせ・説明書きなど 広告、通知、説明書等

1. 全体をつかむ—全体的な内容を尋ねる問い  
抓住整体—就文章整体内容提问 ..... 70
2. 情報を探し出す—部分的な内容を尋ねる問い  
找寻信息—就文章部分内容提问 ..... 82
  - 1) 広告 广告 ..... 82
  - 2) お知らせ 通知 ..... 92
  - 3) 説明書き 说明书 ..... 102
  - 4) 表・リスト 列表、名录 ..... 108

第3部 実戦問題 实战训练

1. 内容理解 (中文) 内容理解 (中篇) ..... 116
2. 内容理解 (長文) 内容理解 (长篇) ..... 128
3. 主張理解 (長文) 观点理解 (长篇) ..... 142
4. 統合理解 综合理解 ..... 153
5. 情報検索 信息检索 ..... 171

模擬試験 模拟测试篇 ..... 190

解答と解説 答案与解说 ..... 209

**実力養成編** だい ぶ ひょうろん かいせつ 第1部 評論・解説・エッセイなど

第1部では、評論・解説・エッセイなどを取り上げて、読みの基礎を練習します。

文章の長さは短いものもあれば長いものもありますが、一つの文章につき問いは一つだけです。

注目すべきポイントを絞りました。

## 1. 文章のしくみを理解する—文章全体の意味を捉える練習

「この文章の内容として最も適切なものはどれか」「この文章で筆者が最も言いたいことは何か」といった問いを取り上げます。「文章のしくみ」を意識して読むと、文章全体の意味がつかみやすくなり、全体的な内容を問う問いにも答えやすくなります。

「文章のしくみ」を理解する手がかりとして、ここでは

- 1) [対比] ほかのものと比べる
- 2) [言い換え] ほかの言葉で言い換える
- 3) [比喩] ほかのものにたとえる
- 4) [疑問提示文] 疑問文を使って論点を提示する

を取り上げました。もちろん、すべての文章にこれらが当てはまるわけではありませんが、この四つは一般的によく使われています。

例題では、次の手順で解説しています。

### 全体をつかもう

キーワードからテーマを推測し、その文章のしくみの特徴(対比、言い換え、比喩など)に着目して文の流れを追い、全体をまとめる。

### 選択肢と比べよう

「全体をつかもう」でわかったことと選択肢を比べ、正解を選ぶ。

## 2. 問いを解く技術を身につける—文章の細かい部分を正確に読み取る練習

「それは何を指しているか」「\_\_\_\_\_とはどういうことか」「だれが\_\_\_\_\_したのか」など、部分的な内容<sup>ぶぶんてき ない</sup>を問う問いを取り上げ、文章の細かい部分を正確に読み取る練習をします。

ここでは、代表的な問いの形として、

- 1) 指示語を問う
- 2) 「だれが」「何を」などを問う
- 3) 下線部の意味を問う
- 4) 理由を問う
- 5) 例を問う

の5種類を取り上げました。これらの問いを解く技術を身につけましょう。

例題では、次の手順で解説しています。

### ステップ1 本文を読んで全体をつかもう

細かい問いに答える問題でも、まずは全体をざっとつかむ。

### ステップ2 問いを見て本文から答えを探そう

問いのタイプに合わせた「読みのポイント」を使って、答えを探す。

### ステップ3 選択肢と比べよう

ステップ1、2でわかったことと選択肢を比べ、正解を選ぶ。

# 1. 文章のしくみを理解する — 文章全体の意味を捉える練習

## 1) [対比] ほかのもものと比べる

◆「対比」はある事柄の特徴をはっきりさせるために、別の事柄と比べる書き方である。何と何を比べているか、しっかりつかむ練習をしよう。

★ 例題1 問いに対する答えとして最もよいものを一つ選びなさい。

かつて私たちを規制したのは、国家思想とかイエの家父長制度というような、はっきりと目にみえる権力とか規制やモラルであったが、今私たちを支配しているのは、そのようなはっきりと目にみえるものではない。個人主義という美名の裏で、情報という「見えざる手」が大きな手を広げているのである。情報が電波に乗り、活字に現れ、それによって私たちは動かされている。そして、自分がどこまで動かされているのかすら、自分で確かめられないほどである。だとすると、現代ほど自分の主体性、価値観を築き上げるのに難しい時代はないのである。

(町沢静夫『成熟できない若者たち』講談社)

問い この文章の内容として最も適切なものはどれか。

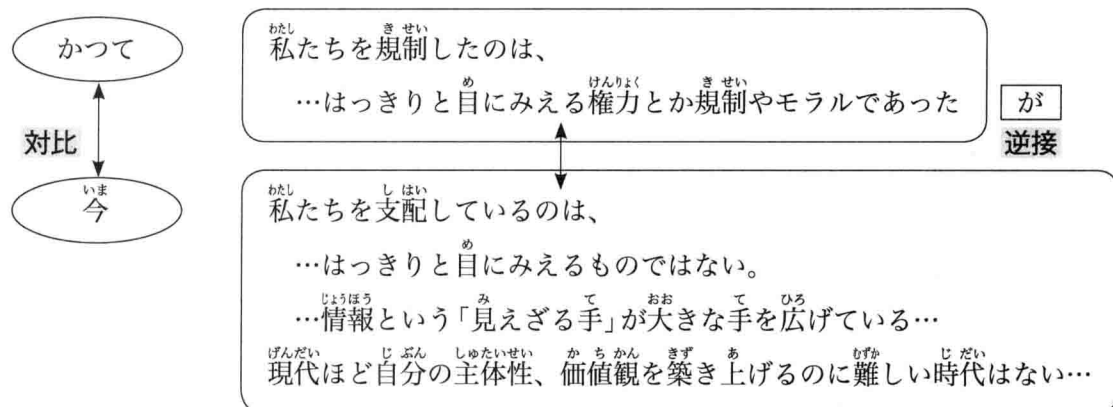
- 1 今は昔に比べて規制の少ない個人主義の社会であるから、主体性や自分の価値観を持つことは容易になっている。
- 2 今は権力やモラルに代わって情報に支配されるようになり、かえって主体性や独自の価値観を持ちにくくなった。
- 3 我々は、社会にあふれる情報に動かされずに、自分自身にとって本当に価値あるものを主体的に選ぶべきである。
- 4 我々は、目にみえる権力や規制に支配されないように、自分の主体性や価値観をしっかりと築き上げるべきである。

## 全体をつかもう

### 1) キーワードからテーマを推測する

規制、権力、支配、情報、主体性、価値観 → テーマは、私たちが支配するもの？

### 2) 「対比」に注目する (「かつて」と「今」)



### 3) 全体をまとめる

昔は、目にみえる権力やモラルに規制されていたが、

今は、目にみえない情報に支配されている。

今は昔よりも主体性と価値観を築き上げるのが難しい時代である。

## 選択肢と比べよう

1: 規制が少ないとは書かれていない。また、容易ではなく「難しい」と書かれている。

(「現代ほど…難しい時代はない」=現代はいちばん難しい)

2: 正解

3: 価値があるものを選べとは書かれていない。

4: 築き上げるべきだとは書かれていない。

・ かつて (いま) ← 「対比」になっている語句には ( ) をつけておこう。

・ 「が」「しかし」などの逆接表現は「対比」をつかむポイント。 ( ) をつけておこう。





**練習 1** 問いに対する答えとして最もよいものを一つ選びなさい。

今はどうか知りませんが、旧ソ連では、絵描きであることが尊ばれたそうです。ただし、体制的でないといけません……。ともかく「あの人は芸術家だから」とか「あの人はバレリーナだから、配給より少しよけいに食べさせてやらないとかわいそうだ」ということがあったといいます。ニューヨークでも、アーティストのためのマンションというのがあります。職業はみんな平等なのに、アーティストと名のつく仕事についている人は優遇されて(注1)安く住むところが用意されているのだそうです。

日本では、優遇どころか、たとえば義務教育の教科の中から、美術の時間は無くなるか、もしくは減らされています。国策として科学的発見を願う時代に、「美」などは迂遠な(注2)ことのように思われ、直接コンピューターの教育を徹底すれば足りる、と考えられているようですが、わたしにはそう思えません。科学的にも、芸術的にも「美しいものを創造しよう」とする感性と執拗な努力が両輪となって、新しい境地を開くのです。

(安野光雅『絵のある人生』岩波書店)

(注1) 優遇する：ほかの人よりも良い待遇をする

(注2) 迂遠な：すぐには役に立たない

**問い** この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

- 1 外国と比べ、日本では芸術が軽視されているが、芸術に限らず何かを創造するためには「美」に対する感性を育てることが必要である。
- 2 日本の義務教育で美術の時間が減らされているのは、科学的な発見を重視し、コンピューターの教育が徹底されるようになったからである。
- 3 日本でも外国のように、絵描きやバレリーナを尊び、アーティストに安く住むところを提供するべきである。
- 4 外国と違って、日本では芸術は不要なものと思われがちだが、「美」は人の心を豊かにするために重要なものである。